

神山町国際交流プロジェクト 第3回訪問プログラム 募集要項

1.本プロジェクトについて

神山町国際交流プロジェクトは、まちの将来世代である子どもたちが、他国の暮らしや働き方に触れ、またその土地に生きる人々と接することを通して、多様な文化や価値観に対する理解を深め、神山や自分を見つめ直す「世界」と「他者」と「自分」を学ぶプロジェクトです。

2.テーマ

本プログラムは、「これからの学び方・暮らし方・働き方」をテーマに、オランダを訪問します。「世界一アーティストが住みやすい国」と呼ばれるオランダ。今回私たちが訪問する首都アムステルダムは、神山町の約1.3倍という小さな都市でありながら、国内外から多くのアーティストを受け入れることに成功しています。「アーティスト・イン・レジデンス」に取り組む神山町と、アムステルダムには、一体どのような共通点があるのでしょうか。また、森や川が残る郊外には、自然豊かなオランダの原風景が広がっています。オランダの田舎町で体験するホームステイは、私たちのまちの暮らしとどのような違いがあるのでしょうか。参加者はオランダの都市と郊外、ふたつの場所を訪れ、現地の中高生と交流し、同世代の目線でそれぞれのまちや自分たちの暮らしについて語り合うことで、これからの学び方、暮らし方、働き方について考えます。

3.実施概要

3.1.訪問先

オランダ（アムステルダム、カトウェイク）

プログラム日程

1. オリエンテーション：5月26日（日）午後
2. 事前研修①（一泊二日）：7月6日（土）午後～7月7日（日）17時頃
3. 事前研修②：7月28日（日）午後
4. 壮行会：8月10日（土）午後
5. オランダ訪問：8月16日（金）～8月24日（土）
- 8月20日（火）～8月23日（金）のホームステイ（3泊4日）を含む
6. 帰国報告会：9月14日（土）午後

※ 1～4、6は神山町内での実施を予定しています。

※ 日程は変更することがあります。

3.2.訪問者

中高生10名

引率者3名（町職員、受託者、学校関係者等）

通訳1名

3.3.訪問国における活動

- ① オランダの中高生との交流
- ② ホームステイ
- ③ 現地で働く日本人やアーティストとの交流・施設訪問

3.4.日程（プログラムの内容・実施日程は変更することがあります）

日程		プログラム	宿泊先
8/16（金）	午前	徳島駅集合、関西国際空港へ移動	—
	午後	スキポール空港到着後、ホテルへ移動	ホテル
8/17（土）	終日	<p>8/17（土）・8/18（日）・8/19（月）は、アムステルダム施設や教育機関を視察します。オランダを訪問するメンバーがアイデアを出し合い、行き先を決定します。</p> <p><参考>下記は昨年度の訪問先と活動の一部です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運河クルーズ オランダの中心部を流れるアムステル川を、クルーズ船で遊覧。川から眺める街並みからオランダの風土や文化を体感。 ● 建築サイクリングツアー オランダ在住の日本人建築家による案内で、アムステルダム東部湾岸エリアの建築を巡った。1990年代後半に再開発された地域で、島ごとに異なるコンセプトで設計されている島々には、クジラの形をしたマンションやユニークな形の橋などがある。 ● トマト施設栽培（ガラスハウス）見学施設 約70種類のトマトを栽培するオランダの最新ガラスハウス。トマト栽培やその歴史に関するパネル展示、栽培現場の見学、トマトの試食ができる。 ● ジャパン・カルチュラル・エクスチェンジ アムステルダムを拠点に、日本とオランダの文化交流を目的に事業を展開する会社。代表であるオランダ在住の日本人より、オランダの文化や暮らし、日本との比較について説明を受けた。 ● アンネフランクの家 第二次世界大戦中のナチスによるユダヤ人迫害から逃れるため、フランク一家が約2年間の隠れ家生活を送った家。部屋が当時のまま残されていて隠し扉やアンネの日記などが展示されている。 	ホテル
8/18（日）	終日	<ul style="list-style-type: none"> ● トマト施設栽培（ガラスハウス）見学施設 約70種類のトマトを栽培するオランダの最新ガラスハウス。トマト栽培やその歴史に関するパネル展示、栽培現場の見学、トマトの試食ができる。 ● ジャパン・カルチュラル・エクスチェンジ アムステルダムを拠点に、日本とオランダの文化交流を目的に事業を展開する会社。代表であるオランダ在住の日本人より、オランダの文化や暮らし、日本との比較について説明を受けた。 ● アンネフランクの家 第二次世界大戦中のナチスによるユダヤ人迫害から逃れるため、フランク一家が約2年間の隠れ家生活を送った家。部屋が当時のまま残されていて隠し扉やアンネの日記などが展示されている。 	ホテル
8/19（月）	終日	<ul style="list-style-type: none"> ● ジャパン・カルチュラル・エクスチェンジ アムステルダムを拠点に、日本とオランダの文化交流を目的に事業を展開する会社。代表であるオランダ在住の日本人より、オランダの文化や暮らし、日本との比較について説明を受けた。 ● アンネフランクの家 第二次世界大戦中のナチスによるユダヤ人迫害から逃れるため、フランク一家が約2年間の隠れ家生活を送った家。部屋が当時のまま残されていて隠し扉やアンネの日記などが展示されている。 	ホテル
8/20（火）	午前	アムステルダムからカトウェイクに移動	—
	午後	ホストファミリーと顔合わせ・各家庭へ移動	ホームステイ
8/21（水）	午前	ホームステイ	—
	午後	地元の中高生とのアクティビティ	ホームステイ
8/22（木）	終日	<p>地元の中高生とのアクティビティ</p> <p>ホストファミリーとさよならパーティー</p>	ホームステイ
8/23（金）	午後	<p>各家庭からスキポール空港へ移動</p> <p>ホストファミリーとお別れ</p>	機内泊
8/24（土）	午前	関西国際空港へ到着、徳島駅へ移動	—

4.募集人数

10名

5.応募資格

- (ア) 平成31年4月2日時点で、次のいずれかの条件を満たす者
- a. 神山町内に住所を有する中・高校生
 - b. 城西高校神山校に在籍している高校生
- (イ) 訪問国及びテーマへの関心と理解がある者
- (ウ) 海外での集団生活に支障なく過ごすことができる者
- (エ) オリエンテーション、事前研修①、事前研修②、壮行会、訪問の全日程、帰国報告会リハーサル、帰国報告会に参加できる者

※ 語学力は選考時点では問いません。ただし、訪問国で英語での自己紹介・プレゼンテーション等をできるよう準備することが求められます。

6.参加費

この事業実施にかかる経費は、町が補助し、参加者が負担する参加費は次の通りとする。

- a. 神山町内に住所を有する中・高校生：4万円
- b. 城西高校神山校に在籍している高校生（aを除く）：8万円

※ 分割払い可。詳しくは問い合わせること。

6.1.参加費に含まれるもの

- ・ 事前研修①の宿泊費・食費
- ・ 徳島駅からオランダまでの往復の渡航費
- ・ オランダ滞在中の宿泊費（ホームステイも含む）
- ・ オランダ滞在中の食費（ただし、自由行動の際の食費は自己負担）
- ・ 主催者が指定する海外旅行保険の保険料

6.2.参加費に含まれないもの

- ・ オリエンテーション、事前研修①、事前研修②、壮行会、帰国報告会リハーサル、帰国報告会の会場までの交通費
- ・ 出発日及び帰国日の自宅から徳島駅までの往復の交通費
- ・ 旅券発行手数料
- ・ 指定された海外旅行保険に加え、追加のプランあるいは別の保険に加入する際の費用
- ・ お土産代、自由時間中の飲食代、その他個人用に必要な経費

※ 参加が決定した後、事業への参加を辞退または参加資格が取り消された場合、航空券やその他のキャンセルに伴う諸費用は、参加費から支払うものとする。

7.募集期間

平成31年4月16日（火）～5月8日（水）17:00必着

なお、募集期間中にプログラム説明会を開催します。応募方法や選考、現地でのプログラムの概要について説明します。ご参加の方は、問い合わせ先のアドレスへ前日までにご連絡ください。その際、お名前・学校名・電話番号をご記入ください。

平成31年4月22日（月） 19時30分～20時30分 場所：広野公民館 2階 生活研修室
平成31年4月24日（水） 19時30分～20時30分 場所：神山町役場 2階 スタヂ会議室
※ どちらの回も同じ内容です。

8.応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、神山つなぐ公社へ次のいずれかの手段にて提出。

※ 提出書類は返却しません。

1. 郵送

郵送先：〒771-3311 徳島県名西郡神山町神領字本野間100
一般社団法人神山つなぐ公社 国際交流プロジェクト担当宛

2. 直接持参

提出先：神山町役場神領ユリ会議室（神山つなぐ公社オフィス） 平日8:30～17:00

※ 必ず応募者本人、またはその家族が持参すること。

9.選考の流れ

1. 一次選考

選考方法：応募用紙をもとに書類選考

結果通知：一次選考の結果は、合否結果にかかわらず、5月13日（月）までに郵送にて通知

2. 二次選考

選考方法：面接、英語での自己紹介（詳細は合格者宛てに郵送にて通知）

日時：5月18日（土）

場所：神山町役場

結果通知：二次選考の結果は、合否結果にかかわらず、5月21日（火）までに郵送にて通知

英語・日本語とも、面接準備として次の項目に対する意見をまとめておくこと：

- ・ 自己紹介（基礎情報）
- ・ このプログラムに応募した理由、得たいこと
- ・ オランダの人たちに伝えたい神山の魅力
- ・ 神山がもっとこうだったらいいなと思うこと
- ・ 自分が得意なこと、熱中していること

※ 英語での自己紹介は、語学力を審査する目的で実施するものではない。自分が伝えたいことを相手に伝えるための工夫や姿勢、準備などを評価するものとする。

10.参加資格の取消

次のいずれかの事由に該当する場合、参加資格の取り消しを行う場合があります。

- ・ 応募資格を満たしていない事が判明した場合
- ・ 自己都合によりプログラム日程に参加することが困難となった場合
- ・ 健康状態の著しい悪化によりプログラムに参加することが困難と判断された場合
- ・ オリエンテーション、事前研修①、事前研修②、壮行会、その他の訪問準備において、意欲や協調性が欠けると判断された場合

11.問い合わせ先

一般社団法人神山つなぐ公社 国際交流プロジェクト担当（秋山）

〒771-3311 徳島県名西郡神山町神領字本野間100

TEL/FAX：050-2024-4700（平日8:30～17:00）

E-mail：kyep@tsunagu-local.jp

以上

主催：神山町教育委員会
受託：一般社団法人神山つなぐ公社